

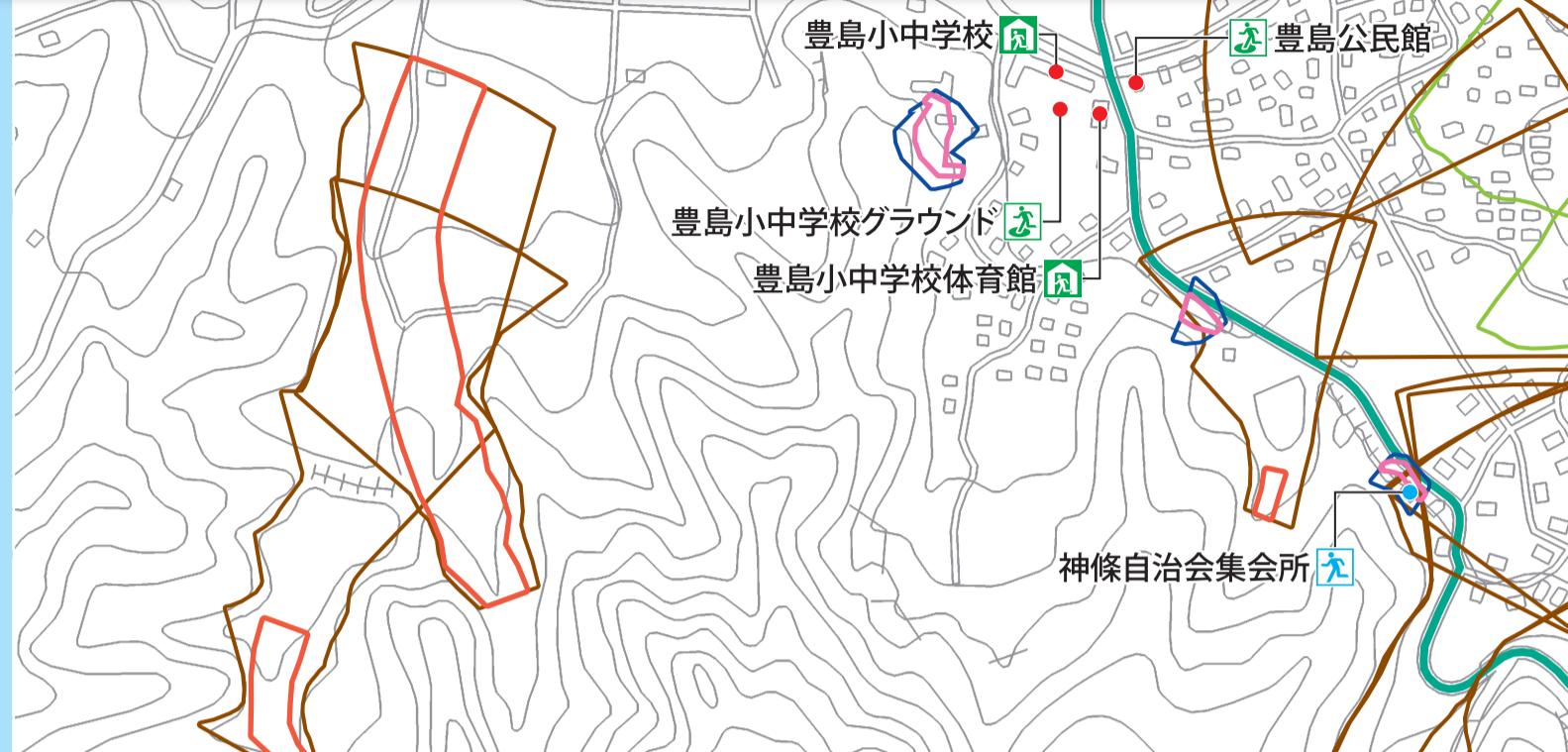
土庄町 津波・土砂災害 ハザードマップ

甲生 地区

地震による津波、大雨による土砂災害に対しては、事前の備えを行うことで被るを軽くすることができます。いざというときに備えて、普段から次のようなことを準備・確認しておきましょう。

- 自宅周辺の危険な箇所を確認しましょう
- 避難場所までの経路を確認しましょう
- 情報の入手先を確認しましょう
- 非常持ち出し品・備蓄品を準備しましょう

早め早めの避難を心がけましょう



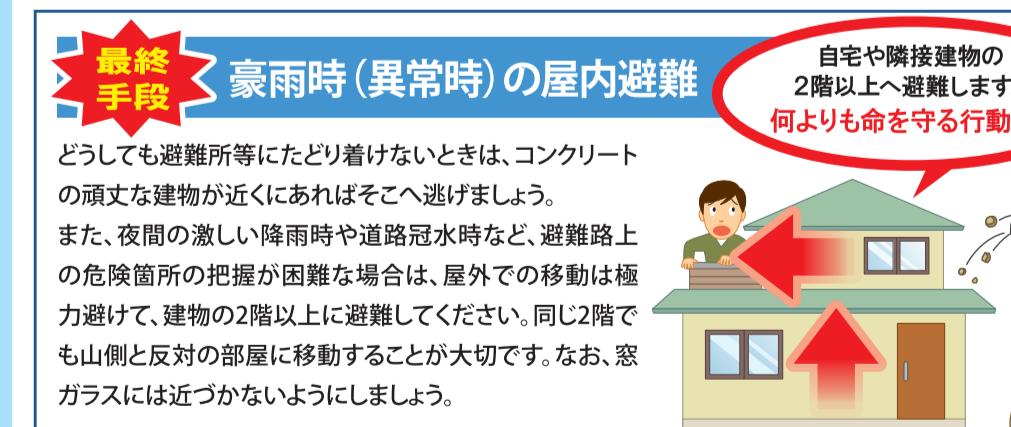
施設等凡例

- 指定避難所兼緊急避難場所
災害により避難したり、家に戻れなくなった住民等を滞在させる施設。
- 指定緊急避難場所
災害時に、その区域から逃れるための避難場所として指定した施設や場所。
- 地域の避難場所
福祉避難所
- 役場
- 交番・駐在所
- 消防本部
- その他の公共施設
- 国道
- 県道

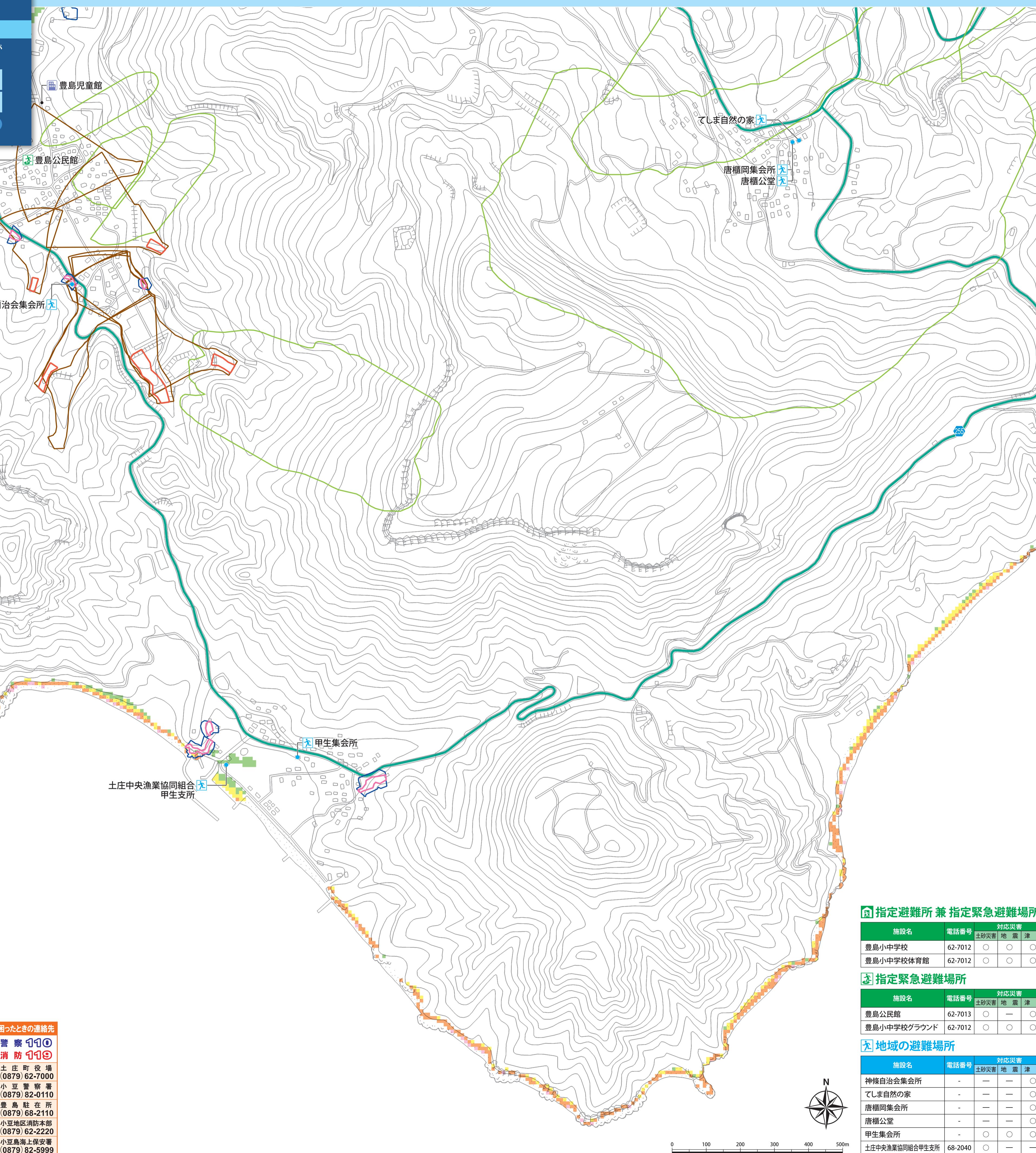
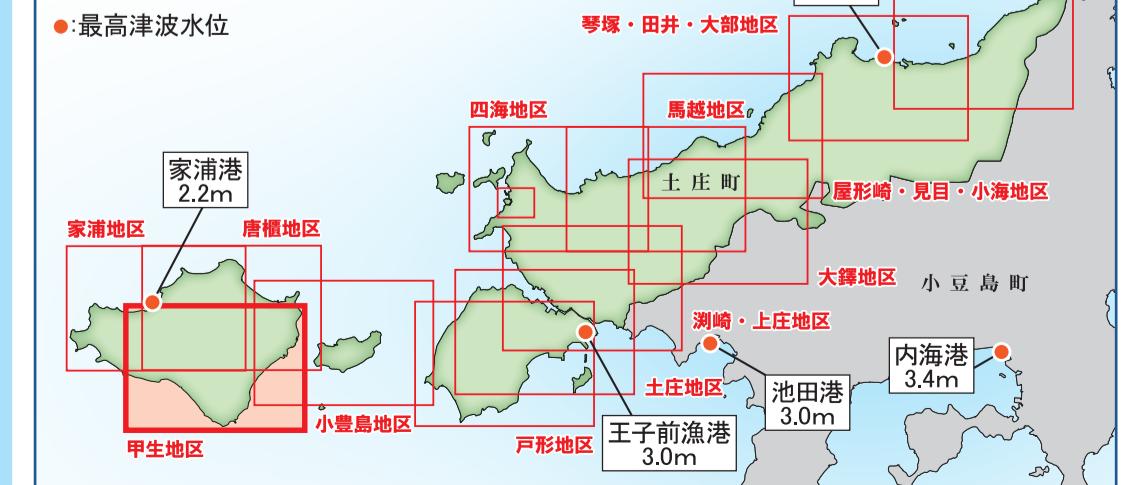
津波浸水深

■ 3.0m~4.0m未満
■ 2.0m~3.0m未満
■ 1.0m~2.0m未満
■ 0.3m~1.0m未満
■ 0.01m~0.3m未満

警戒レベルと避難行動	避難行動等		避難情報等
	警戒レベル5	警戒レベル4	
	すぐに災害が発生している状況です。命を守るために最も効果的な行動をとらねばなりません。	災害発生情報	
	すみやかに全員避難しましょう。	避難指示(緊急) 避難勧告	
	避難に時間を要する人(高齢者、障がいがある方、乳幼児等)などの支援者は避難しましょう。	避難準備、 高齢者等避難開始	
	避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報 等	
	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 警報の可能性	



ハザードマップ図郭割図

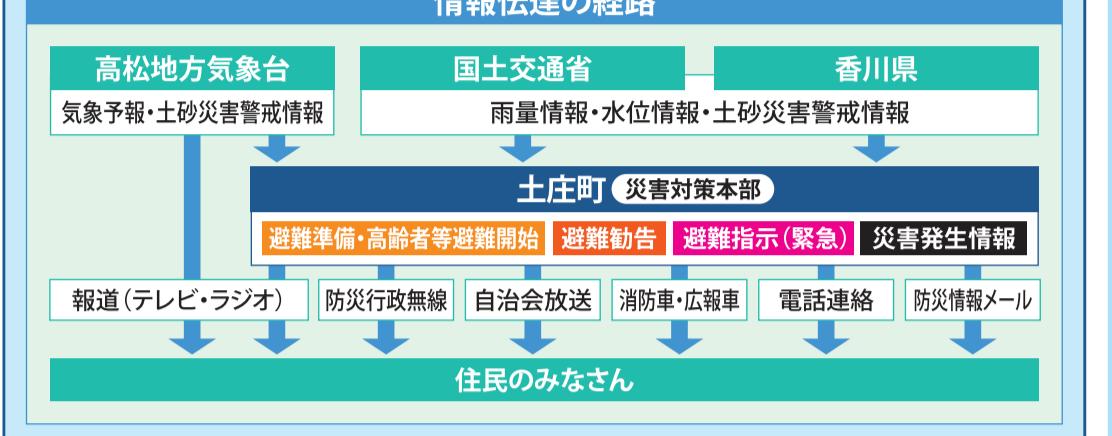


インターネットによる防災情報の入手先

- 国土交通省川の防災情報**
 - 全国の雨量や水位、洪水予報に関する情報
PC版: <https://www.river.go.jp/>
 - Web版: <https://www.jma-net.go.jp/takamatsu/index.html>
- 高松地方気象台**
 - 県内の気象や災害、洪水予報に関する情報
PC版: <https://www.river.go.jp/>
 - Web版: <https://www.bousai-kagawa.jp/>
- かがわ防災Webポータル**
 - 県内の災害情報、避難情報
 - 土庄町の防災情報、避難情報
 - 香川県防災情報メール
 - 避難情報、気象警報、注意報、地震・津波情報などの、希望する情報をメールで配信されます。
登録方法: かがわ防災Webポータルへアクセスし、登録を行ってください。 <https://www.bousai-kagawa.jp/>

土庄町の防災体制と避難情報

土庄町では、災害発生のおそれのあるときや、災害の発生が確実なときは「災害対策本部」を設置し、対応します。また、災害の危険が高まり、避難が必要となる場合には、避難情報を発令します。



地震・津波発生時の行動

- 地震発生!**
- 1 地震の揺れから身を守る
 - 落ち着いて、自分の命を守る。
 - 火の始末、ガスの元栓を閉める。
 - ドア窓を開けて、出口を確保する。
 - 2 津波警報等を待たずに、ただちに避難する
 - 振られおさまったら、津波のおそれがある区域に居る人は、ただちに避難する。
 - より遠くではなくより高い場所へ避難する。
 - すぐれたロック扉や強化したガラスなどに注意。
 - できる範囲で、地域の要配慮者の手助けを。
 - 3 津波情報を入手する
 - 安全な場所に移動してから、防災無線やラジオなどで情報を確認する。
 - 間違った情報や、うわさ、デマなどに惑わされないように注意する。
 - 4 指定避難所や自宅へ移動する
 - 津波注意報が解除されたら、一時避難した場所から、指定避難所等に移動し、家族と合流する。
 - 避難生活では、集団生活のルールを守り、助け合いの心を持つ。

南海トラフ地震臨時情報

「南海トラフ地震臨時情報」とは、南海トラフにおいて地震発生の可能性が相対的に高まっていると評価された際に気象庁から発表される情報です。「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合には、事前避難などの防災対応をお願いすることができます。



このハザードマップに示す津波浸水深は、香川県が平成25年3月に公表した「香川県地震・津波被害想定 第一次公表報告書」によるものです。

想定地震: 南海トラフの巨大地震
地震規模: モーメントマグニチュード9.1
潮位: 朔望平均満潮位の統計値(過去5年)及び港湾構造設計用に用いる朔望平均満潮位のうち高い潮位(T.P.+1.1m~+1.3m) * T.P.: 東京湾平均海面のごとく、標高の基準となる値
地盤高: 波状化による領域の沈降量を考慮
構造物の取り扱い: 法下(破壊)

○浸水域外でも浸水したり、浸水深が大きくなったりする場合があります。

震度分布図(南海トラフの最大クラスの地震)

